

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公開番号】特開2003-118185(P2003-118185A)

【公開日】平成15年4月23日(2003.4.23)

【出願番号】特願2001-318595(P2001-318595)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 11/48

B 4 1 J 11/70

B 4 1 J 29/13

B 6 5 H 29/60

【F I】

B 4 1 J 11/48

B 4 1 J 11/70

B 6 5 H 29/60 C

B 4 1 J 29/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月30日(2004.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

連續状シートを収納する筐体と、

前記筐体の開口部を開閉する蓋体と、

前記連續状シート及び単票シートに印字を行う印字ヘッドと、

前記筐体側における前記印字ヘッドの下流位置に設けられ、前記連續状シートと前記単票シートとを分岐させる分岐体であって、前記蓋体の開閉を妨げない位置に退避可能なものと、

前記筐体側に設けられ、直線方向に操作される蓋体開操作ボタンと、

前記蓋体を閉位置にロックする蓋体ロック機構であって、前記蓋体開操作ボタンの操作に応じて、前記蓋体の開動作を許容すると共に、前記分岐体を退避側に動作させるものと、

、
を備えることを特徴とするプリンタ。

【請求項2】

前記蓋体ロック機構は、

前記筐体側に設けられるロックピンと、

前記蓋体側に回動自在に設けられ、前記ロックピンに対して係脱可能なロックレバーと、

前記筐体側に回動自在に設けられるロック解除レバーであって、前記蓋体開操作ボタンの操作に応じて、前記ロックレバーをロック解除側に動作させると共に、前記分岐体を退避側に動作させるものと、

を備えることを特徴とする請求項1に記載のプリンタ。

【請求項3】

前記蓋体に回動自在に設けられる可動プラテンであって、前記蓋体の開操作に伴って前記印字ヘッドの近接対向位置から後退し、且つ、前記蓋体の閉操作に伴って前記印字ヘッ

ドの近接対向位置に向けて前進するものを更に備えることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のプリンタ。

【請求項 4】

前記分岐体に設けられる固定側搬送ローラと、前記可動プラテンに設けられ、前記固定側搬送ローラとの間で前記連続状シートを搬送する可動側搬送ローラとを更に備えることを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 5】

前記分岐体は、前記可動側搬送ローラに対して進退方向回動自在に構成されると共に、押えバネによって前進方向に付勢されていることを特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 6】

前記分岐体は、前記連続状シートを切断するための固定刃を備えることを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 7】

前記ロック解除レバーは、前記蓋体開操作ボタンに連繫される第 1 レバー部と、前記ロックレバー及び前記分岐体に連繫される第 2 レバー部と、前記第 1 及び第 2 レバー部を一的に連結する連結部とを備えて形成され、前記第 1 及び第 2 レバー部がそれぞれ回動支持されることを特徴とする請求項 1 ~ 6 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 8】

前記ロック解除レバーを回動自在に支持するロック解除レバー支持部は、通常回動範囲外における前記ロック解除レバーの横方向からの取り付けを許容する回動支持部と、通常回動範囲内における前記ロック解除レバーの横方向移動を規制するストップ部とを備え、更に、前記ロック解除レバーの通常回動範囲外への回動が前記蓋体開操作ボタンによって規制されることを特徴とする請求項 1 ~ 7 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 9】

前記第 1 もしくは第 2 レバー部は、回動支点孔に連続する切欠き部を備える一方、前記回動支持部は、前記切欠き部が嵌合可能な幅狭部と、該幅狭部から横方向に突設され、前記切欠き部が前記幅狭部に嵌合した状態で前記回動支点孔との嵌合が許容される回動支点軸部とを備えることを特徴とする請求項 1 ~ 8 の何れかに記載のプリンタ。

【請求項 10】

連続状シートを収納する収納部を有する筐体と、

前記収納部の開口を開閉する蓋体と、

前記連続状シート及び単票シートに印字を行う印字ヘッドと、

前記蓋体に回動自在に設けられ、前記印字ヘッドの近接対向位置で前記連続状シート及び前記単票シートの裏面を案内する可動プラテンであって、前記蓋体の開操作に伴って前記近接対向位置から後退し、且つ、前記蓋体の閉操作に伴って前記近接対向位置に向けて前進するものと、

前記蓋体の開閉に伴い、前記可動プラテンの固定端側と係合して前記可動プラテンの自由端側を背反方向に回動させるガイド部材と、

前記筐体側における前記印字ヘッドの下流位置に設けられ、前記連続状シートと前記単票シートとを分岐させる分岐体であって、前記蓋体の開閉を妨げない位置に退避可能なものと、

前記筐体側に設けられ、直線方向に操作される蓋体開操作ボタンと、

前記蓋体を閉位置にロックする蓋体ロック機構であって、前記蓋体開操作ボタンの操作に応じて、前記蓋体の開動作を許容すると共に、前記分岐体を退避側に動作させるものと、

を備えることを特徴とするプリンタ。